



ハート保育園 R8年1月の病児室だより

お預かり日：月～金 お預かり時間：8：30～17：00 TEL：098-989-0045

新年あけましておめでとうございます。本年もお子様の気持ちに寄り添い、安心できる病児室を目指してまいります。よろしくお願ひ致します。

1. 昨年から引き続き、インフルエンザ流行っています。今回はインフルエンザについて説明したいと思います。
 - ①感染経路：主に飛沫感染である（患者の咳やくしゃみでうつる）
 - ②潜伏期間：感染してから症状が出るまでの期間は、通常1～4日間で平均2日。
 - ③症状：38度以上の高熱、頭痛、悪寒（寒気）、関節痛や筋肉痛などの全身症状が突然現れるのが特徴です。これに加えて、鼻水、咳、のどの痛み、といった一般的な風邪症状も見られます。又、頻度は少ないですが、吐き気や腹痛、下痢などの消化器症状が出る事もあります。
 - ④インフルエンザの診断：受診の際は、周りにインフルエンザの患者がいたことを伝えてください。**発熱してある程度時間が経過していないと、検査できないこともある**ため、前もって受診予定の病院に確認するとよいでしょう。おもに迅速抗原検査で調べます（鼻に綿棒をいれて、鼻粘膜をこすり検査します）
 - ⑤治療：治療薬は抗インフルエンザ薬を投与します。お薬にはそれぞれ特徴があり、年齢や状況により適切な薬が処方されます。**症状発症後48時間以上を過ぎると、処方されないこともあるため気を付けましょう。**まれにクループ症候群、気管支炎、肺炎、急性脳症を併発することもあるため、しっかり治療しましょう。
 - ⑥登園と登校について：学校保健安全法施行規則にて定められています。発症した日を0日として、「**発症した後5日を経過し、かつ、熱がさがった後2日（幼児では3日を経過**」となっています。
 - ⑦インフルエンザ感染症の予防（ワクチン）：1つ目は皮下注射で行う不活化ワクチン、2つ目は2024年から使用可能となった、鼻の中に噴霧する生ワクチンです。感染を防ぎ症状を軽く済ませるためにも予防接種を検討ください。
自己での予防策として、うがい、手洗い、マスク着用、人混みを避ける、栄養や睡眠を十分にとるなどがあげられます。家族で予防出来るようにしましょう。
病児室では、インフルエンザは5日目から利用可となります。又薬を内服していない方はご利用をお断りしています。

＊ 今月病児利用者の病名：下肢骨折、流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）